



安積山

郡山市立日和田小学校

学校便り No.64

令和4年1月14日

文責：校長 伊藤 孝行

明日・明後日は、大学入学共通試験です。



1月15日(土)
16日(日)の両日、
令和4年度の大学
入学共通試験が行
われます。

昨年度は英語の
の試験に「英語検定」や「TOEIC」等の民間
試験を導入するかしないかで大きな混乱がありま
したが今年は落ち着いて良かったと思います。

個人的な感想ですが、高校3年生の1月～3月
の頃は、人生の中で最も勉強したものが頭に残っ
ていた大切な時期だったように思います。

ここにきてオミクロン株の感染拡大が心配され
ますが受験生の皆さんは体調を整え、ベストコン
ディションで試験に臨んでください。

令和7年度県立安積中学校・高等学校開校予定

現在、福島県には県立の中高一貫校が2校あり
ます。会津地方の会津学鳳高校、浜通りのふたば
未来学園がそれです。

令和7年4月には中通り地方として、県立安積
中学校・高等学校が開校される予定です。

中高一貫校では、6年間を通し本質を見抜き考
える力や新たな価値を生み出す創造力等を育む教
育を行い、難関大学への合格を目指すものです。



初年度県立安積中
学校の募集定員は60名
と発表されています。

現在の小学3年生の
子どもたちは受験資格
があります。

いよいよ郡山でも中学受験が始まることになり
ました。高い志をもつ子どもたちは、今から準備
を進めチャレンジしてほしいと思います。

4月から民法改正により成人が18歳になります。

保護者の皆様もご存知のように、4月から18
歳が成人となります。成人とは「父母の親権に服

さなくなる年齢」ということで、親の同意がなく
ても様々なことができるようになります。

【18歳成人でできるようになること】

- * 携帯電話の契約ができる
- * アパートやマンションの契約ができる
- * クレジットカードが作れる
- * 家のローンが組める
- * 10年有効のパスポートが取れる

ローンや契約には大きなお金が動きます。正しい金銭感覚を身に付けずに欲しいものを買ってしまつと、若いうちから多額の借金を背負い返済に苦しむことにもなりかねません。

お年玉から金融教育に入門しましょう。

子どもたちにとってお正月の大きな楽しみは、お年玉をもらうことです。

子どもたちは、欲しいものを買った、何を買おうか悩んでいる、貯金した、親に預かってもらったなど様々だと思います。

お年玉の使い方を考えることは、お金の適切な使い方や社会の仕組みを学ぶチャンスです。

欲しいものがあつたとき借金して買うことにならないよう、小学生のうちから欲しいものはお金をためて買う習慣を身に付けさせたいと思います。



子どもたちの手元にお年玉がある時期に、1月から12月までにお金を使う計画を立てるのも良いことだと思います。

「一カ月のお小遣いでは買えないものでも、3カ月分貯めれば買うことができるね。」とか「春休みに出かけたいなら、お年玉はそれまでとっておいたら。」などと、親が子どもにアドバイスをして、計画的にお金を使うきっかけにしても良いと思います。

お金の話は改まってしにくいものですが、「お年玉をどう使っていきたいの?」と考えさせるところからスタートして、お金の大切さや使い方を覚えさせるのはいかがでしょうか。